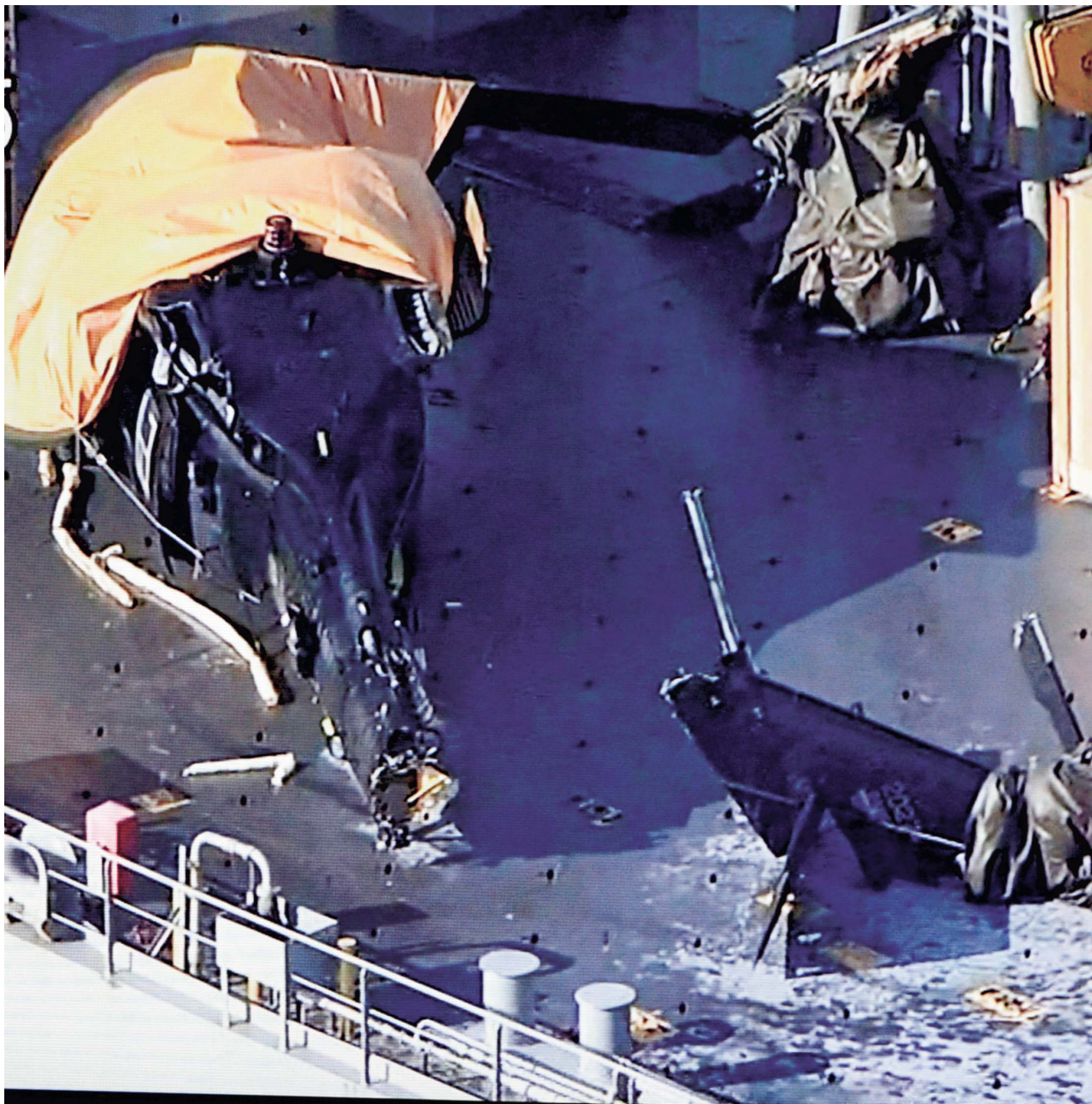


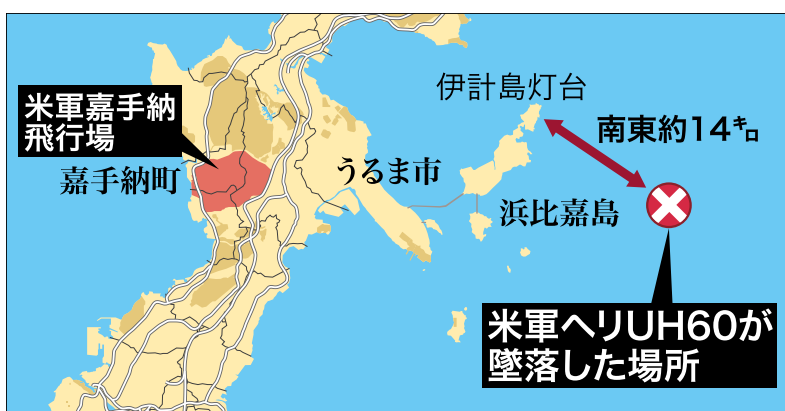
米軍ヘリ墜落 浜比嘉沖



12日午後1時46分、沖縄本島東海岸の浜比嘉島沖の米艦船上に米陸軍ヘリコプターUH601機が墜落した。米軍は同日夜に「訓練中にハードランディング(激しい衝撃を伴う着地)した」と発表した。県警などによると着艦に失敗し、乗員17人は全員救助され7人が負傷した。

浜比嘉沖、7人負傷

米艦船上に墜落した米軍ヘリ=12日午後5時5分ごろ、うるま市沖(NHKニュースより)



海上保安庁によると、墜落地点は伊計島灯台から南東約14キロ沖。ニュース映像では、機体が折れ前部と後部が切り離された状態で、機体には「63」の番号が確認できた。米空軍嘉手納基地に7月末から飛来している米陸軍ヘリMH60の可能性がある。翁長雄志知事は12日午後に県庁で行われた菅義偉官房長官との会談の冒頭、ヘリ墜落事故に触れ「基地のそばに住んでいる人は大変だ」という思いも伝えたい」と話した。会談後、菅官房長官は記者団に「米側に迅速な情報提供と原因究明、再発防止策を強く申し入れた」と述べた。

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

電子号外

2015年(平成27年)
8月12日(水)

発行所 琉球新報社
郵便番号 〒900-8525
那覇市天久905番地
©琉球新報社2015年

米軍ヘリ墜落

本島東沖の海上

陸軍UH60、乗員数人不明



在日米軍から海上保安庁に入った連絡によると、12日午後1〜2時、名護市からうるま市にかけての沖合の海上に米軍ヘリコプター1機が墜落した。防衛省によると、乗員のうち数人が行方不明になったとの情報がある。

政府関係者によると、墜落したヘリは米陸軍所属のUH60とみられる。

米軍や海上自衛隊、海上保安庁が乗員を捜索している。第11管区海上保安本部は現場海域に巡視船や航空機を出した。

嘉手納基地の東30キロで墜落した米陸軍UH60ヘリの同型機。2009年12月、嘉手納基地